

○Web サイトにオプトアウトする書式

「 妊娠糖尿病患者における食事関連因子と産後耐糖能異常の関連性の検討 」

○研究の概要

妊娠糖尿病は母体や胎児に様々な合併症リスクがあり、出産後の糖尿病発症リスクでもあります。妊娠中の血糖コントロールを含めた母体管理は、これらの予防に大変重要です。しかし、本邦における妊娠糖尿病患者の栄養摂取状況と産後耐糖能異常に関する報告はなく、エビデンス構築が急務であります。

○研究の目的と方法

本研究の目的は、外来妊娠糖尿病患者の摂取栄養量・食習慣と産後耐糖能異常の関連性について検討することです。初回受診時における栄養指導の中で取得した情報（摂取栄養量、食習慣など）や診療で得られた臨床データ（年齢、生化学検査値、産後状況など）を用いて集計・統計分析を行う前向き研究です。

○本研究の参加について

これにより患者さんに新たな検査や費用の負担が生じることはありません。また、研究で扱う情報は、個人が特定されない形で厳重に扱います。皆様の貴重な臨床データを使用させていただくことにご理解とご協力をお願いいたします。本研究にご自身のデータを研究に使わないでほしいと希望されている方、その他研究に関してご質問がございます際は、末尾の問い合わせ先までご連絡ください。

○調査する内容

本研究は、令和4年5月1日～令和5年7月31日の期間中、国立病院機構熊本医療センター糖尿病・内分泌内科を外来受診した妊娠糖尿病患者さん約200例を対象としています。外来栄養指導時に取得した情報や、診療で得られた臨床データを用いて集計・統計分析を行う研究です。

○実施期間

研究対象期間：令和4年 5月 1日～令和 5年 7月 31日まで

研究実施期間：倫理委員会承認後 ～令和 9年 3月 31日まで

○研究成果の発表

調査した患者さんのデータは、集団として分析し、学会や論文で発表します。また、個々の患者さんのデータを発表することも、個人が特定されることはありません。

○研究代表者

国立病院機構熊本医療センター 栄養管理室 山下晶穂

○当院における研究責任者

国立病院機構熊本医療センター 栄養管理室 山下晶穂

○問い合わせ先

国立病院機構熊本医療センター 栄養管理室 山下晶穂

電話：090-353-6501